

# かほだより

30-8号  
H30. 11. 19

長野県伊那家畜保健衛生所  
TEL : 0265-72-2782, 090-5444-0970  
Fax : 0265-72-2765  
E-mail : [inakachiku@pref.nagano.lg.jp](mailto:inakachiku@pref.nagano.lg.jp)  
所在地 : 伊那市西町 5764  
伊那諏訪家畜畜産物衛生指導協会  
TEL&FAX : 0265-76-8086

## 諏訪・上伊那地域の酪農生産技術の更なる向上のため12月13日(木)に 酪農技術研修会を開催します!

今年は夏の猛暑で乳量・乳成分の低下、疾病・事故の増加、さらに繁殖の遅れなど生産に大きな影響があった年でした。

そこで、来年に向けて次の一手を考えておくため、飼養環境の改善(特にサシバ工対策)と、生産や繁殖に大きく影響する周産期や暑熱期を上手に乗り越える“栄養管理の秘訣”について、最新の技術を踏まえて研修会を開催します。知らずにいると“損”をする内容です。是非ご参加いただき技術向上の糧にしてください。



### 1 日時

平成30年12月13日(木) 10時30分~15時45分

### 2 場所

伊那市狐島4291

上伊那農業協同組合本所3階「フラワーホール」(TEL : 0265-72-8833)

### 3 内容

(講演) 「これだけは知っておきたいサシバ工対策の秘訣」

講師 サシバ工研究所 橋本 洋輔 先生(10:40~11:10)

(講演) 「乳牛における暑熱期及び周産期の栄養管理と繁殖の秘訣」

講師 有限会社 あかばね動物クリニック 鈴木 保宣 先生

(第一部 : 11:20~12:30、第二部 : 13:00~15 : 20)

### 4 主催

長野県伊那家畜保健衛生所

### 5 共催

伊那諏訪家畜畜産物衛生指導協会、長野県獣医師会獣医畜産部会、長野県獣医師会上伊那支部  
長野県生乳生産販売委員会諏訪地域酪農協議会・上伊那地域酪農協議会、上伊那農業協同組合

\* 参加を希望される方は、下記の申込書にご記入のうえ FAX で伊那家畜保健衛生所にご連絡ください。<FAX 番号 : 0265-72-2765>

なお、出席者には簡単な昼食をご用意します。

### 酪農技術研修会参加申込書

住所(市町村)又は所属	氏名	連絡先

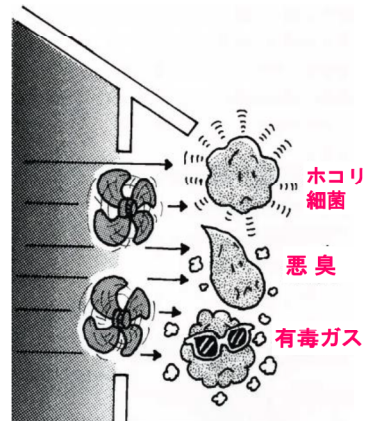
## 冬こそ畜舎内の換気を意識しましょう！

冬が間近となりましたが、冬場は畜舎を閉め切っていませんか？  
閉め切られた畜舎は、汚れた空気がこもり、牛へのストレスは想像以上です。  
換気が不十分な畜舎では、次のようなことが起こります。

- ・ アンモニアやカビの臭いがする。
- ・ 窓や天井が結露している。
- ・ 床や通路が湿っていて乾きにくい、滑りやすい。
- ・ ホコリ等の汚物、細菌等の微生物が蓄積しやすい。

給水設備が凍結しない程度に日中の比較的暖かい時間を見計らって窓や扉、カーテンを開け、畜体に風が直接あたらないように、ゆっくりと畜舎全体の空気を入れ換えましょう。

換気扇が設置されている場合には、常時ゆっくり回して畜舎の換気を行いましょ。



## 大切な子牛の損耗を防止するため冬場の衛生管理はしっかりと！

### ◎ 保温対策をしっかりと！

- ▶ カーフジャケットやネックウォーマーを着用、新生子牛には赤外線ランプの利用も！
- ▶ 体に直接寒風が当たらないように工夫、体が濡れると体熱が奪われます。雨や雪の吹き込みを防止し、敷料はこまめに交換
- ▶ 暖かい日中に積極的に換気する（畜舎内のアンモニア濃度が高まると呼吸器病に罹りやすくなります。）

### ◎ 子牛には十分な栄養を！（普段食では寒さを乗り切れません）

- ▶ 初乳は出生後4時間以内に2リットル、4～6時間後に2リットル、計4リットルの給与が初乳免疫の最低ラインですが、飲めるだけ飲ませることをオススメします
- ▶ 初産牛の初乳は免疫物質が少ないため、人工初乳や経産牛の凍結初乳等で補給が必要です
- ▶ 冬期は哺乳量を15%程度増やし離乳を1週間程度遅らせませす（例、3リットル×2回⇒2.5リットル×3回）
- ▶ 代用乳を溶かす温度はやや高め（夏場：約45℃⇒冬場：約50℃）
- ▶ 冷たい水は飲水量を制限するため、温湯を給与する

（下痢予防に哺乳後20分程度たってから水を給与）。

※飲水量と人工乳摂取量には正の相関があります。費用をかけず発育を良くする方法として、冬季も水の給与に留意しましょう。

### ◎ ワクチン接種を実施しましょう！（特に初産牛）

母牛へのワクチン接種で初乳を介した母子免疫により子牛の下痢・呼吸器病を予防します。

冬季の衛生対策のため、母牛に接種して欲しいワクチンは次のとおりです。

#### ★呼吸器病の対策

- ・ 5種混合生ワクチン（妊娠牛には不可） 牛伝染性鼻気管炎（IBR）、牛RSウイルス病に有効
- ・ 6種混合ワクチン です。「6種混合ワクチンは」妊娠牛に接種できます。

#### ★下痢症の対策

- ・ 牛下痢5種混合不活化ワクチン 子牛のロタウイルス、コロナウイルス及び大腸菌による下痢予防のため妊娠中の母牛に接種します。



《飼養衛生管理基準を遵守し防疫対策に万全を期しましょう》